

南薩地域の 移住・交流ガイド





枕崎市

人口19,257人・面積74.78㎢(令和4年4月1日現在)

- 【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間45分
- 【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～枕崎駅(2時間30分)
- 【自動車でのアクセス】 鹿児島市から約70分

活力ある地場産業に支えられ、人情味あふれるやすらぎと潤いのある枕崎市



薩摩半島の南端に位置する枕崎市は、北部が蔵多山など山地に囲まれ、東西側は山裾に台地が広がり茶や花き類などの農業地帯となり、南側海岸線は枕崎漁港を中心にカツオ漁と鯉節のまちとして全国に知られています。平均気温約18度と温暖なすごしやすい気候で、東シナ海を望む景色は三島、屋久島などの島や薩摩富士(開聞岳)と一体となり、南九州でも随一の大パノラマが広がります。

このマチのアピールポイント!

温暖な過ごしやすい気候で、豊かな自然を活かした農林水産業が盛んです。また枕崎駅舎の復活や三尺玉花火の打ち上げなど、活力あるまちです。



さつま黒潮さばらん海 枕崎港まつり マスコットキャラクター「キバッチョ」



相談窓口
企画調整課 企画調整係
☎0993-72-1111 ✉kikakutyosei@city.makurazaki.lg.jp
🌐http://www.city.makurazaki.lg.jp

DATA

教育機関数
小学校:4、中学校:4、高校:2

医療機関数
病院:8、診療所:10、歯科診療所:11
(うち、産婦人科:1、小児科:1)

主な公共施設
病児病後児保育施設
塩浜公園、台場公園、市営プール、
野球場、総合体育館、武道館、弓道場

主な産業
水産業、水産加工業、農業、酒造業

主な特産品
かつお、かつお節、お茶、焼酎、
黒豚(鹿籠豚)、電照菊、タンカン

主なイベント
・こどもの日かつおまつり(5月4・5日)
・さつま黒潮さばらん海 枕崎港まつり
「枕崎港まつり」(8月上旬)
・薩摩酒造「新酒まつり」(10月下旬～11月上旬)

インターネット接続環境
光回線

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

0歳から中学校修了までの保険診療分医療費を全額助成します。また、小学校6年生までの病児・病後児保育など、様々な子育て支援を実施しています。

買物環境

生鮮食品や日用品雑貨等は市内の商店やスーパー、ホームセンターで買い物ができます。

医療環境

市内には、多くの病院や診療所、歯科診療所があります。また産婦人科、小児科もあるため、安心して子育てをすることができます。

交通環境

主な交通手段は自家用車となります。その他に近隣市町へはバス等をご利用いただけます。

移住者に対する主な受入対策

就業支援

新しく漁業・水産加工業に就業し、1年を通して従事し、かつ就業時年齢が40歳未満の方に奨励金を交付します。
新しく農業を始める方に対しての補助制度があります。

子育て支援

新生児1人につき5万円分の共通商品券を給付します。また、幼稚園に通う児童が2人以上いる場合、2人目から1人につき月額4千円を年2回に分けて支援します。

住宅関係支援

新しく住宅を取得、またはリフォームをされる方に対しての補助制度があります。

移住者の声

コンパクトなまちなので、何か用事があるときは車を走らせればすぐに解決します。また、高台に位置する温泉からは、東シナ海に沈む夕日に照らされた海、立神岩、町並みを一望でき、その風光明媚な景色は心と体を癒してくれます。夜は枕崎の鯉を活かしたグルメの数々と芋焼酎でだれやめが最高です!一緒に枕崎ライフを満喫してみませんか?



指宿市

人口 37,936人・面積 148.81km²(令和4年4月1日現在)

- 【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで約1時間30分
- 【鉄道によるアクセス】 JR鹿児島中央駅～指宿駅(約1時間)
- 【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約1時間

相談窓口

市長公室 政策推進係

☎ 0993-22-2111

✉ koshitsu@city.ibusuki.jp

🌐 <https://www.city.ibusuki.lg.jp/ijyu/>



住みよさ実感、あったか健幸のまち



指宿市は、薩摩半島の最南端、鹿児島湾口に位置し、温暖な気候は農業にも最適で、オクラ、ソラマメなど生産量日本一を誇る作物等の生産が盛んです。九州一大きい湖・池田湖、薩摩富士の別名がある開聞岳、南国ムード漂う長崎鼻、潮の干満で陸続きになる知林ヶ島など数々の景勝地を有しています。また、世界でも珍しい「天然砂むし温泉」をはじめ、県下でも屈指の温泉地です。

このまちのアピールポイント!

海、山、温泉で贅沢な暮らし!

アドバイス

市内には、日帰り温泉施設が多く、配湯事業により自宅で温泉を楽しめる地域もあります。また観光地という土地柄もあってか、移住者も快く受け入れてくれる懐の深さがあるように感じます。同じ市内でも都市部と農村部では生活環境が異なりますので十分な情報収集と事前の下見をおすすめいたします(旅費補助制度あり)。お気軽にご相談ください。



移住コンシェルジュ 元吉 (埼玉県より移住)

II DATA II

教育機関数

小学校: 9、中学校: 5、高校: 3、特別支援学校(小・中・高): 1

医療機関数

病院: 9、診療所: 39、歯科診療所: 21

主な公共施設

砂むし温泉、ヘルシーランド、温水プール、体育館、陸上競技場、野球場、文化ホール、図書館、キャンプ場、考古博物館、道の駅、フットボールパーク、児童公園

主な産業

農業、漁業、水産加工業、畜産業、ホテル・旅館業

主な特産品

オクラ、ソラマメ、スナップエンドウ、かつお本枯節、マンゴー、観葉植物、黒さつま鶏

主なイベント

- ・いぶすきフラフェスティバル(6月)
- ・指宿温泉祭(9月下旬)
- ・いぶすき菜の花マラソン大会(1月第2日曜日)
- ・いぶすき菜の花マーチ(1月下旬)

インターネット接続環境
光回線

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

市子育て世代包括支援センターや地域子育て支援センターなどで子育てに関する相談ができます。また、「子育て支援情報サイト」で各種サービス等の情報提供を行っています。

医療環境

市内には、多くの医療機関や介護・福祉施設があります。国立病院機構指宿医療センターでは、産科医が三人体制で、安心して出産できる環境が整っています。

買物環境

国道226号線沿いや市役所周辺を中心にショッピングセンターやホームセンター、スーパー、ドラッグストア、コンビニ等があり、日常的な買い物には困りません。

交通環境

主な交通手段は車になりますが、JRが国道沿いを1時間に1本程度走っています。路線バスやコミュニティバスもあり、市街地なら自転車での移動も十分可能です。

移住者に対する主な受入対策

お試し滞在 支援

移住の候補地としての視察(家探し、仕事探し、周辺環境の確認等)を目的に指宿市内の宿泊施設に滞在する場合、交通費・滞在費の一部を助成します。

子育て支援

中学校卒業までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。

移住者の声

温泉に歩いて行ける。家を出ればすぐ海が見える。いまだに日常に旅気分を感じています。ご近所さんや地元の人との距離感がちょうどよく、気軽に話せる方が沢山います。新しいことを始めようとする人にも協力的で、背中を押してくれるような空気感があります。指宿で自分らしいライフスタイルを見つけてみませんか。(東京都から移住)





南さつま市

人口32,441人・面積283.59km²(令和4年4月1日現在)

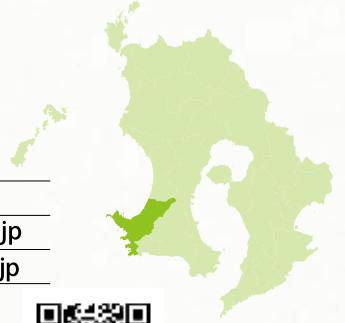
相談窓口

総合政策課 まちづくり推進係

☎0993-76-1507

✉e_machi@city.minamisatsuma.lg.jp

🌐http://www.city.minamisatsuma.lg.jp



【空港からのアクセス】 鹿児島空港から空港連絡バスで70分
 【自動車でのアクセス】 鹿児島市街地から車で60分、路線バスで85分

自然豊かに、心豊かに、温もりに満ちたまち



本市は、薩摩半島の南西部に位置し、北は鹿児島市・日置市、東は枕崎市・南九州市に隣接し、南側及び西側は東シナ海に面した温暖多雨な土地です。海岸線の北西部は砂丘地帯、また、南西部は変化に富んだリアス式海岸が続き、国の名勝・坊津や坊野間県立自然公園などの景勝地となっています。温暖な気候と豊かな自然が生んだ美味しい食べ物と最高の景色が楽しめます。

このマチのアピールポイント!

安心・安全な住みよいまちで、健康元気都市!

アドバイス

南さつま市では、「住みたい 働きたい 訪れたい 南さつま」を目指してお年寄りから子ども達までいきいきと暮らせる安心・安全なまちづくりを進めています。「住まい」「仕事」「結婚・子育て」などに関する様々な支援制度を用意してあなたの移住・定住を全力で応援します!公共交通機関がバスしかないため、バスの運行時刻以外に移動される際には、自家用車が必須となります。また、移住をし、定住するためには、地域の行事への参加など、地域の方々との付き合いが重要となります。



吹上浜砂の祭典マスコットキャラクター サンディーくん

DATA

教育機関数

小学校:11、中学校:4、義務教育学校:1、高校:3

医療機関数

病院:7、一般診療所:35、歯科診療所:14

主な公共施設

南さつま海道八景、砂丘の杜きんぼう、焼酎づくり伝承展示館「杜氏の里 笠沙」、万世特攻平和祈念館、坊津歴史資料センター「輝津館」、県立吹上浜海浜公園

主な産業

医療・福祉、卸売・小売業、製造業

主な特産品

加世田かぼちゃ、砂丘らっきょう、きんかん、双剣鱈、タカエビ

主なイベント

- ・吹上浜砂の祭典(5月)
- ・ツール・ド・南さつま(5月)
- ・南さつまフェスタ(9月)
- ・南さつま海道 鑑真の道歩き(2月)
- ・デュアスロンin南さつま(3月)

インターネット接続環境
光回線、ADSL

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

0歳児から高校生までの医療費(自己負担分)、給食費を無償にしているほか、保育園・幼稚園の数も充実し、学童保育など、様々な子育て支援サービスを提供しています。

医療環境

病院、一般・歯科診療所・小児科を含め各診療科があり、急性期から在宅等療養までの体制や、二次三次救急医療施設への短時間救急搬送も整備されています。

買物環境

中心市街地には大型店舗や小規模店舗が多数あり、日常的な買い物には困りません。近隣地域は、小規模経営の店舗がほとんどで、自家用車の利用が必要です。

交通環境

主な交通手段は車となりますが、市内・市外への移動には、コミュニティバス(一部地域は予約型タクシー)や路線バスをご利用いただけます。

移住者に対する主な受入対策

子育て支援

- ・高校生までの医療費 無償
- ・小中学校等の給食費 無料
- ・0~2歳児の保育料軽減
- ・誕生祝金の支給
- ・不妊治療費の助成
- ・子育て支援センターの設置
- ・ファミリーサポートセンターの設置

住宅関係支援

市内に移住し、新たに住宅を取得した方に補助金を交付します。

就業支援

農業・漁業を始められる方への助成や、機材を整備するための補助などを行います。

移住者の声

休日は家族で公園やキャンプに行くことが多く、自然に囲まれていることに感謝しています。また、南さつま市は、高校生までの医療費や給食費が無償などの子育て世代への支援や、家を作る際の補助金など、様々な支援があり助かっています。(東京都からUターン)





南九州市

人口33,068人・面積357.91km²(令和4年4月1日現在)

相談窓口

企画課

☎ 0993-83-2511

✉ ijyu@city.minamikyushu.lg.jp🌐 <https://www.city.minamikyushu.lg.jp>

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で1時間5分(川辺IC)、1時間10分(知覧IC)、1時間30分(顛娃IC)
 【自動車でのアクセス】 JR鹿児島中央駅から45分(南薩縦貫道経由)



目の前に広がる風景は最高のおもてなし南九州市



薩摩半島の南部に位置する南九州市は、南には広大な東シナ海を望み、東は指宿市、西は枕崎市・南さつま市に接し、南薩地域の地理的中心に位置しています。南の海岸線は美しい景観が続き、中部には基幹産業である農業を支える広大な畑地が広がります。北から南東に連なる山々は豊かな水をもたらし、市内を流れるいくつもの河川は、さまざまな形で潤いと安らぎを与えてくれます。

このマチのアピールポイント!

南九州市は、一年中「色」鮮やかなところですよ!

みな、みりょく!



南九州市

#みなみりょく インスタで検索を!

アドバイス

春は新茶の鮮やかな「緑」、夏は光り輝くひまわりの「黄」。
 秋は実り豊かなさつまいもの「紫」、冬は美しい大根のカーテン「白」。
 南九州市は、一年中「色」鮮やかなところですよ!
 自家用車は必須。市内のおよそ250の自治会では、各自治会が活発な活動を行っており、充実した毎日を過ごすことができます。その反面、のんびり暮らすために移住したものの、場所によっては結構忙しいこともあります。

DATA II

教育機関数

小学校:17、中学校:3、高校:3

医療機関数

病院・一般診療所:23、歯科診療所:17

主な公共施設

えい中央温泉、
 知覧特攻平和会館、知覧テニスの森公園、
 番所鼻自然公園、岩屋公園キャンプ場、
 清水岩屋公園

主な産業

農業、観光、畜産業

主な特産品

知覧茶、さつまいも、和牛、芋焼酎、鳥刺、
 川辺仏壇

主なイベント

・知覧ねぶた祭(7月第3土曜日)
 ・えいのゴッソイまつり(8月第4日曜日)
 ・川辺二日市(2月第1土曜日・日曜日)

インターネット接続環境
 光回線、ADSL

おすすめライフスタイル



暮らしの情報

子育て環境

お子様の中学校卒業までの医療費が無料。小・中学生の給食費の一部を助成しているほか、保育園・幼稚園の数も充実し、学童保育など、様々な子育て支援サービスを提供しています。

買物環境

生鮮食品や日用品は、市内3地域の商店街などを利用しています。道の駅「川辺やすらぎの郷」では、朝採れ新鮮野菜や清らかな水で作られた豆腐が人気です。

医療環境

病院、一般・歯科診療所はありますが、産科がなく、近隣市に頼る状況にあります。日頃の健康管理は、市内3カ所の保健センターで、各種検診や健康指導を受けることができます。

交通環境

主な交通手段は車になりますが、市内全域を100円で運行する「ひまわりバス」を利用すると便利です。

移住者に対する主な受入対策

転入者への家賃補助

住宅関係支援

就業支援

民間の賃貸住宅に転入した子育て世帯に対し、最長3年間、月額20,000円の家賃補助を行っています。(交付要件あり)

住宅を新築(中古住宅購入)、またはリフォームをされる方に補助金を支給しています。

農業を始められる方への研修制度、助成制度などのサポート体制が充実しています。

お試し居住

国の伝統的建造物群保存地区である「知覧武家屋敷庭園」でのお試し居住事業。1泊1,000円(最長15日)で地域の暮らしが体験できます。

移住者の声

気候が温暖で、開聞岳を眺めることのできる海岸に近い最高の場所に移住が叶いました。移住を成功させるポイントは、自分が納得できる場所を探し、分からないことは役所の担当の方に質問するなど、納得のいく生活ができるようにすること、あまり大きな期待をしすぎないことです。(神奈川県から移住)

